

**既存住宅のリノベーション等の活用に係る機運醸成事業企画・実施業務委託
選定評価基準**

評価項目		配点	評価点					合計点
			良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	
1. 実施体制等		10						
(1) 実施体制	・実施内容に対して、遂行可能な人員が確保されているか ・役割分担が明確かつ適切であるか ・本市の要望等に迅速、柔軟に対応できる体制が備わっているか ・組織として、実施内容に関する幅広い知見、情報収集能力を有しているか	5	5	4	3	2	1	
(2) 類似業務の実績	・地方自治体の発注で、類似業務の契約実績がどの程度あるか ・当該業務を遂行するにあたり有益な知見があると判断できるか	5	5	4	3	2	1	
2. 企画提案力		70						
(1) 機運醸成に係る企画立案力	・本市の住宅政策や既存住宅活用に係る課題・目的を十分に理解した提案となっているか ・機運醸成につながる事業全体の構成、実施手法等が具体的かつ実現性の高いものとなっているか	20	20	16	12	8	4	
(2) 事例の募集・応募促進力	・多様な既存住宅活用事例の応募が期待できる募集内容、応募要件及び募集手法が提案されているか ・事業者・団体からの応募促進を含め、周知・広報手法や応募者対応の仕組みが効果的かつ実効性の高い内容となっているか。	15	15	12	9	6	3	
(3) フォーラムの企画・運営力	・事例発表や交流・連携促進につながる効果的な企画内容となっているか。 ・円滑な運営を実現できる体制及び実施手法が示されているか。	15	15	12	9	6	3	
(4) 事例の整理・情報発信支援に係る企画	・応募事例の整理手法が明確であり、今後の施策展開につながる内容となっているか ・事例集及びポータルサイトコンテンツによる情報発信が効果的な内容となっているか	10	10	8	6	4	2	
(5) 独自視点及び創意工夫	・仕様書に記載の業務内容を含め、本事業の効果的な実現に向けた事業者の強みを生かした、独自の提案を具体的かつ明瞭に示しているか	10	10	8	6	4	2	
3. プレゼンテーション		20						
(1) 説明能力	・提案内容の説明が明確で分かりやすいか	5	5	4	3	2	1	
(2) 質疑応答	・回答内容が明確で適切であるか	5	5	4	3	2	1	
(3) 担当者の能力	・業務の目的、内容を十分に理解しているか ・本業務に関する専門的な知識を有しているか	5	5	4	3	2	1	
(4) 意欲	・事業者、担当者として本業務に対する意欲はあるか	5	5	4	3	2	1	
総合評価		100						

※合計点が同点の場合は、「企画提案力」の得点が高い者を選定し、「企画提案力」も同点の場合は、見積金額の低い者を選定します。